スマホを持ってお出かけして 健康長寿研究の専門家に アドバイスをもらおう

QUOカード 1000円分進呈 1000円分進呈 ※参加期間中の ※参加期間中の モニターご協力と モニターご協力と モニターご協力と 全てのアンケートに ご回答いただけた方 ご回答いただけた方

コロナで 外出頻度が 減った

外出してもすぐ疲れる

そんなあなたに・・・

社会参加(お出かけ)が健康長寿の秘訣!

スマホで日々の活動を自動で計測し

100名

あなただけの健康アドバイスをご提供!

実施期間

2020年10月~2021年3月予定

参加者募集中!

定員

※応募者多数の場合締め切らせていただくことがございます

参加条件

- 1 65歳以上の方 (要介護認定を受けていない方)
- ② スマートフォンをお持ちの方 (Android / iPhone)

参加方法について

スマホに活動計測アプリをインストールいただき、ご自身の社会参加の傾向と健康長寿の アドバイスをお伝えすることで、社会参加への興味を深めていただきたいと考えています。 この取組みにご賛同していただける方は、下記よりご参加をお願いいたします。



参加の お申込み



スマホアプリの インストールと設定



参加後アンケート へのご回答

> アンケート実施時に ご案内

QRコード読込みができない方♪ https://sites.google.com/jages.net/social-participation/

注意事項:本調査研究で収集した個人情報は、本取組みの実施のために使用するほか、関連する 学術研究においても使用します。また、個人が特定できないよう加工されたデータベースは 研究目的で提供されることがあり、研究の成果である分析結果は社会に還元していきます。

社会参加※とは

社会参加によって認知症・介護予防への 効果が指摘!

JAGESでの、60以上の市町村・延べ 75万人以上を 対象とした20年にわたる研究で「社会参加によって、 将来要介護になるリスクを抑えられる」ことが 明らかになっています。



近藤克則 千葉大学予防医学センター 社会予防医学研究部門 教授 国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 老年学評価研究部長

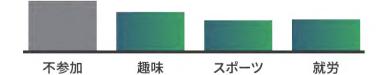
過去の研究成果(抜粋)

同居者以外の他者との交流頻度と認知症リスク

都市部の社会参加の種類別要介護リスク



月1回未満 月1~週1未満 毎日頻繁



※ 社会参加とは、就労やスポーツ・趣味グループへの参加、他者との交流、お出かけ等の行動を指します。

本モデル事業の実施主体

この事業は、JAGES機構と(株)日立製作所が独自に共同で行っている調査研究活動です。

■JAGES機構とは?

日本老年学的評価研究 (JAGES) 機構は、「健康長寿・地域共生」を実現するため、 日本老年学的評価研究プロジェクトを母体に誕生しました。「健康とくらしの調査」をはじめとする 様々な調査研究事業や政府への政策提言、行政との効果的な政策立案に向けた協働を行っています。

お問合せはこちら▶ https://sites.google.com/jages.net/social-participation/inquiry 上記のURLからお問合せできない方♪ model-pj.support@jages.net